### VS Code ショートカットまとめ

「HTMLとCSSの学習、順調ですか?」

入力するの面倒すぎるし、1文字間違うだけで上手くいかないし、ぶっちゃけ嫌い。 そんな声も聞こえてきそうです。

「もしかして1文字1文字手入力してませんか?」

心当たりがある。それでもまだ学習をやめていない。 そうだとしたら、相当な忍耐力をお持ちですよ。

ここまでやってきた自分をほめてあげてください。

そんな苦行は今日で終わりにしましょう。 ショートカットとEmmet(エメット)を覚えれば、かなり楽にコーディングできます。 しかもミスが大幅に減ります。ぜひ、参考にして頂ければなと思います。

数をたくさん書くと「うわっ、もう見たくない!」と一瞬で閉じられそうなので 重要なものだけに絞っています。

コード入力で楽するポイント

- ・できるだけ手入力で打たない→予測変換や紹介するemmetを活用する
- ・マウス操作を減らす → ショートカットを覚える、手の移動が少なくて済む
- ・長いクラス名などはコピペする → 入力ミスとスペルミスを防ぐ
- ・CSSの書き方は暗記しない → 要素の先頭の文字だけ覚えておけば対応できる
- ・究極の方法はパクる → ネット上で検索してソースコードから頂戴する

実は不思議なもので、楽をすればするほどミスが減るので、願ったり叶ったりだったりします。 堂々と楽をして欲しいなと思います。

では、ショートカットから紹介します。

VS Code 基本ショートカット

Ctrl + C	行のコピー	カーソルがある行をコピーできる
Ctrl + X	行の切り取り	カーソルがある行を切り取りできる
Ctrl + V	行の貼り付け	

基本的にはワードなどと同じですが、VSCodeでは1行のコピーや切り取りの場合は範囲選択す る必要がありません。カーソルを置いておくだけでできます。 行を追加する

Ctrl + Enter	下に1行追加する	カーソルは行のどこにあっても良い
Ctrl + Shift +Enter	上に1行追加する	カーソルは行のどこにあっても良い

カーソルを文末まで移動して「Enter」を押さずに、この操作で1行追加できる。

行を範囲選択せず削除する

行を上下に動かす

Alt + 矢印[↑ or ↓] カーソルがある行を上下に移動する	カーソルがある行が対象 範囲選択はしなくてよい
-----------------------------------	----------------------------

行を複製する

Alt + Shift +矢印[↑ or ↓] カーソルがある行を上下に複製する	コピーして貼り付けする動作をこの ショートカットで行える
--	---------------------------------

複数の行を選択した状態で行うと、そのまとまりごと複製できる。 作ったパーツを一気に複製するときに役立つ。

複数行をマウスを使わず選択する方法

Ctrl +L	カーソルがある行を1 行選択する	カーソルは行のどこにあっても良い
---------	---------------------	------------------

このショートカットで1行選択することができる。

(※もし出来ない場合は、他のプラグインと衝突してるので、私に声をかけてください)

1行選択してから、「Shift + 矢印キー」で選択する行を増やす。 マウス操作のほうが楽な場合は、無理して覚えなくて大丈夫です。

次のページからEmmet (エメット)を紹介します。

HTMLも速く入力できるようになるのですが、 個人的にはCSSがめちゃくちゃ楽になりました。

では、行きます!

# Emmet (エメット)を覚えて爆速でコーディングする

「Emmetって何?おいしいの?」って感じかもですが 一度覚えるともう元には戻れません。

入力していると下に予測変換が出てきますよね? その選択肢を自分で絞っていくようなイメージです。

### HTML での Emmet

「div」と入力すると下に候補が出て、「Tabキー」もしくは「Enterキー」で選択します。 Emmet では「Tabキー」で選んで展開するのが一般的なようです。 表の左側がEmmetの入力、真ん中が展開後に表示されるコードです。

### 要素の入力

div	<div></div>	Emmet は Tab キーで展開
h1	<h1></h1>	

### 要素の作成と同時ににクラス名やID名をつける

div.aaa	<div class="aaa"></div>	クラス名は「.(ピリオド)」
div#aaa	<div id="aaa"></div>	ID名は「#(シャープ)」
p.aaa		

### <div>要素のみ、「div」の入力を省略することができる。

.aaa	<div class="aaa"></div>	divは直接クラス名を指定可
#aaa	<div id="aaa"></div>	divは直接ID名を指定可

#### 入れ子:タグの中に他の要素を入れる

ul>li	<ul> <li></li> </ul>	「>(大なり)」を使う
ul>li>a	<ul> <li><a href=""></a></li> </ul>	<li>タグに<a>タグをを入れた 形</a></li>

## 隣接:要素を並べるときに使う(入れ子にしない)

header+main+footer	<header></header> <main></main> <footer></footer>	「+(プラス)」を使う
.main+.sub	<div class="main"></div> <div class="sub"></div>	

## 繰り返し:同じ要素を複数作る

# 実践例:リストを3つ作り、それぞれにリンクを設定する

ul>li*3>a	<ul> <li><a href=""></a></li> <li><a href=""></a></li> <li><a href=""></a></li> <li><a href=""></a></li> </ul>	これは非常によく使います
-----------	--	--------------

# グループの繰り返し

dl>(dt+dd)*3	<dl> <dd> <th>() 小カッコを使って指定した グループを繰り返す dtタグとddタグのグループを3 回繰り返している</th></dd></dl>	() 小カッコを使って指定した グループを繰り返す dtタグとddタグのグループを3 回繰り返している
--------------	--	--

# 連番をふる:クラス名などに連番をつけたい場合

.item\$*3	<div class="item1"></div> <div class="item2"></div> <div class="item3"></div>	「\$(ドルマーク)」をつける
-----------	---	-----------------

HTMLではEmmetは、覚えていたら使うぐらいでOK。複雑なものはそのまま入力したほうが楽な 場合もあったりします。

次はCSSのEmmetです。あと1ページだけですので閉じないでね。

では、どうぞ!

CSS での Emmet

入力例が左側、右側が「Tabキー」を押したら展開されるコードです。 基本的には入力したい要素の頭文字を選ぶように書いていきます。

m20	→ margin: 20px;	
p10	$\rightarrow$ padding: 10px;	
mb30	$\rightarrow$ margin-bottom: 30px;	「mt」にすると margin-top になる
pl20	$\rightarrow$ padding-left: 20px;	「pr」にすると padding-right になる
p10-20	$\rightarrow$ padding: 10px 20px;	「-(ハイフン)」で数値を区切る
m:0-a	$\rightarrow$ margin: 0 auto;	
単位を省略すると自動的にピクセルになります。小数点で入力すると「em」になる。		
致値ののとに任息の単位「IEII」や「%」を入力して選択する。		

c#fff	$\rightarrow$	color: #fff;	
bgc#f9f9f9	$\rightarrow$	background-color: #f9f9f9	9;
w100%	$\rightarrow$	width: 100%;	「w100p」と入力もできる
h60	$\rightarrow$	height: 60px;	
fwb	$\rightarrow$	font-weight: bold;	
fsz20	$\rightarrow$	font-size: 20px;	
In1.5	$\rightarrow$	line-height: 1.5;	
tdn	$\rightarrow$	text-decoration: none;	
maw100%	$\rightarrow$	max-width: 100%;	「maw100p」と入力もできる
lisn	$\rightarrow$	list-style: none;	
16			
df	$\rightarrow$	display: flex;	
jcc	$\rightarrow$	justify-content: center;	
jcsb	$\rightarrow$	justify-content: space-between;	
aic	$\rightarrow$	align-items: center;	
tac	$\rightarrow$	text-align: center;	
por	$\rightarrow$	position: relative;	
роа	$\rightarrow$	position: absolute;	

よく使うものに絞って選んでみました。難しそうに見えるかもですが、頭文字を入れて数値を足し ただけです。実際に入力してみると、数十分もしないうちに慣れてくると思います。

あとは慣れるだけです。質問などあれば気軽に聞いてください。